

## 賀茂北高等学校 第 1 学年 外国語科単元指導計画

1 単元名: *Grove English Communication I, Lesson 10, One Child, One Teacher, One Book and One Pen*

2 単元の目標

- (1) 基本的な語彙や文法を身に付ける。
- (2) マララ・ユスフザイさんの人物像と社会背景, マララさんのメッセージを読み取る。
- (3) マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを, クラスで共有するとともに, マララさんにメールで伝える。

3 単元の計画 (全 12 時間)

時	主な学習活動
1	単元全体の導入, マララさんと社会的背景について Part (1) 語彙と読みの確認
2	Part (1) 語彙と読みの確認, 内容把握
3	Part (1) 語彙と読みの復習, 仮定法過去完了を使った英文の練習
4	Part (2) 語彙と読みの確認, 内容把握
5	Part (2) 語彙と読みの復習, 分詞構文を使った英文の練習
6	Part (3) 語彙と読みの確認, 内容把握
7	Part (3) 語彙と読みの復習, 分詞構文を使った英文の練習
8	Part (4) 語彙と読みの確認, 内容把握
9	Part (4) 語彙と読みの復習, 強調構文を使った英文の練習 (マララさんのスピーチを読む宿題)
10 本時	(第 9 時～第 12 時はパフォーマンスタスク) グループごとにマララさんのスピーチを読み, 印象的で力強い言葉を選ぶ⇒新グループで言葉を繋げる (ジグソー法) ⇒マララさんのメッセージをまとめる
11	マララさんへメールを送る (書く), 日本語⇒英語に (添削指導)
12	添削指導のフィードバック, モデル英作文の提示, 相互評価, 英作文の推敲 (添削指導, 清書)

単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語理解の能力	外国語表現の能力	言語や文化についての 知識・理解
・(本時) マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを, クラスで共有する。	・マララ・ユスフザイさんの人物像と社会背景を知る。 ・(本時) マララさんのメッセージを読み取る。(読むこと)	・(本時) マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを, クラスで共有する。(書くこと) ・感想をマララさんにメールで伝える。	・基本的な語彙や文法を身に付ける。

#### 4 本時の目標

- ・マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを，クラスで共有する。

#### 5 学習の流れ（10 時間目／全 12 時間）

学習活動 (○発問，●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇) ◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法)
1 本時のめあて提示	本時は，「マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを，クラスで共有する」ことであることを伝える。	
2 (ジグソー法による) グループワーク (その1) ○心に響いた言葉は何ですか？またなぜそう感じたのですか？	◇マララさんのスピーチをパートで分け，その中から感動的で心に響いた言葉を探す。  ◇グループ内でマララさんの言葉とそれを選んだ理由を紹介する。	・マララさんのメッセージを読み取る。 〔外国語理解の能力〕 (観察) (ポスター)
3 (ジグソー法による) グループワーク (その2)	◇新しいグループでマララさんの言葉を紹介し，グループ内でマララさんのメッセージを全体としてまとめる。	・マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを共有する。 〔外国語表現の能力〕 (観察) (ポスター)
4 各グループのメッセージのまとめの共有 ○マララさんがこのような訴えを私たちにしています。何と声をかけたいですか？	◇ポスター形式にまとめたマララさんのメッセージを互いに読み合い，質問や感想を共有する。	・マララさんの言葉によって感動したことや自分の考えを共有している。〔コミュニケーションへの関心・意欲・態度〕 (観察)
5 振り返り	マララさんのメッセージを読んで初めて知ったことや感じたことを書く。	
6 次時の予告	本時のマララさんの言葉や，自分の感想をもとに，マララさんにメールを送る（書く）ことを伝える。	